

## FAQ

### Q GrapeSEED Nexusにアクセスするにはどうしたら良いですか？

学園ポータルサイトでライセンスタイプの変更を行ってください。教師の方は、[こちら](#)を学園の管理者と共有してください。

### Q レッソンの「残り時間」はどのように算出されていますか？

「残り時間」は、すべての教材の推定指導時間に基づいて算出されています。1つの教材の指導が終わると、レッスンの「残り時間」は短くなります。実際に指導にかかった時間を基に算出されているわけではありません。

### Q Wi-Fiやインターネットの速度について条件はありますか？

インターネットの速度が速いほど接続は良くなりますが、回線は様々な要因によって影響を受けるため、速度が保証されるわけではありません。

例えば、Wi-Fiアクセスポイントからの距離、電波障害、ネットワーク上のデバイスの数、ルーターの設定、インターネットサービスプロバイダの方針や速度制裁措置などの影響をうけることがあります。

### Q GrapeSEED Nexusの動作を確認したい場合、どのアカウントを使用するのが良いですか？必要な設定はありますか？

GrapeSEED Nexusの動作確認を行うには、対象クラスのライセンスタイプの変更が必要です。次に、そのクラスを担当している教師にアカウントを割り当て、デバイスにアプリをダウンロードします。

動作確認を行うには、そのクラスに少なくとも1名以上の生徒が在籍している必要があります。複数名在籍しているクラスを選択することで、出席と進捗チェックを適切に行うことができます。

ライセンスタイプの変更方法については、[こちら](#)からご確認ください。

### Q レッスンに遅れて参加した生徒の出席はどのように管理できますか？

教師はレッスンのセッションを終了することなく、画面の左上にある「戻る矢印」をクリックするだけで、出席管理の画面に戻ることができます。

**Q** **レッスンをを行うたび、または新しいテレビに接続するたびに、Chromecastの初期設定を行う必要がありますか？**

一度、特定のテレビにChromecastを設定していただくと、リセットしたりコンセントを抜いたりしない限り、設定された状態は維持されますので、毎回初期設定を行う必要はありません。もし何かしらの理由でChromecastのコンセントが抜けたり、別のテレビが使われた場合でも、新しいテレビとChromecastが同じWi-Fiネットワークに接続されていれば、再度設定する必要はありません。

**Q** **生徒の出席はどのように記録され、どこで確認することができますか？  
また、出席レポートの閲覧権限は誰にありますか？**

レポートサイトにて出席レポートを確認することができます。教師は自分が担当しているクラスのみを確認ことができ、学園の管理者は全てのクラスを確認することができます。

**Q** **通常のテレビとタッチパネル式のテレビでは、機能・動作に違いはありますか？**

現段階で、違いはありません。

**Q** **レッスンの進捗管理はどのように行えばよいですか？**

GrapeSEED Nexusを使えば、レッスンの進捗管理は非常に簡単です。全てのセッションを終了すると、完了マークが表示されますので、そこにチェックを入れるだけです。

**Q** **進捗チェックで指名された生徒が家でREPを行ったかどうか、  
教師や学園が確認する方法はありますか？**

GrapeSEED Nexusにそのような機能はありません。レッスンプランは、生徒たちにとって適切な速度でレッスンが進められるよう設計されています。REPの実践有無に関係なく、全ての生徒がレッスンに楽しく参加してもらいたいと考えています。

REPの実施について確認したい場合は、進捗チェックで指名された生徒や質問内容をメモしておき、学園ポータルサイトで確認することができます。また、進捗チェックで答えられなかった教材は、次の日のレッスンで出てこなかったとしても、REPのプレイリストには出てくる可能性があります。

生徒のレッスン態度、進捗状況に関係なく、教師は全ての生徒が自宅でREPを行うよう指導しましょう。

**Q 進捗チェックで質問されなかった生徒のプレイリストにも、何かコンテンツが追加されますか？**

その生徒のREPのプレイリストには何も追加されません。しかし特定の（1回の）レッスンで質問されない生徒がいたとしても、別のレッスンでは質問されるなど、GrapeSEED Nexusでは、全ての生徒が公平に質問される機会が与えられるよう管理されています。

**Q レッスン時間が余った場合、進捗チェックのパートに戻っても良いですか？**

それはお勧めしておりません。進捗チェックは、習得目的を学習している際に質問することを想定して設計されています。そのため、進捗チェックは教材を教えている最中に行うことが重要です。特定の教材を教えている時、生徒はその教材に夢中になっており、内容が記憶に新しいため、その状態で質問をすることが効果的なのです。

なお、複数の生徒が同じ質問に答える場合、進捗チェックの効果と正確性が失われる可能性がありますので注意しましょう。

**Q GrapeSEED Nexusには、各レッスン／ユニット終了後、進捗チェックの質問と質問に対する生徒の回答を確認できる機能はありますか？**

現段階では、どちらも確認する方法はありません。ただ、現在進捗チェックレポートとActive Learnについて、開発チームで改良を行っているところです。近日中に教師の皆様、学園の皆様にも共有できるよう努めてまいりますので、もうしばらくお待ちください。

**Q Active Learnの機能にアップグレードの予定はありますか？**

現在、Active Learnでは、生徒用アプリでより魅力的でインタラクティブな体験を生み出すため、多くの機能強化の施策が進行中です。詳細はまだ公開できませんが、Active Learnの価値と効果を高めるため、積極的に改善に取り組んでいます。

**Q 教師は、進捗チェックを行う対象の生徒を選択できますか？**

できません。GrapeSEED Nexusでは、生徒間の公平性を確保するため、自動的に進捗チェックを行う生徒が選ばれます。教師は指名された生徒に質問をするようにしてください。